

真心伝える ものづくり

〈知的資産経営報告書 2011〉



株式会社 正栄技研

目次

1.	経営者からみなさまへ	1
2.	経営理念	2
3.	社是	2
4.	事業概要	2
5.	沿革	3
6.	皆様と共に歩んでまいりました	4
7.	認定、評価、表彰、選定	5
	認定・評価	5
	表彰	6
	選定	6
8.	報道	7
	新聞記事掲載 一覧	7
	雑誌記事掲載 一覧	8
	機関誌記事掲載 一覧	9
	テレビ放送 一覧	10
	ラジオ放送 一覧	10
9.	展示会出展風景	11
10.	弊社の開発商品	11
11.	開発商品設置例	12
12.	開発商品設置箇所	13
13.	弊社の知的資産	14
	人間力の活動	15
	設計技術の継承	16
	社内ネットワークによる集合天才の組織づくり	17
	社外ネットワークを活用した集合天才の組織づくり	18
14.	今後の取組み	21
15.	会社概要	23
16.	弊社へのアクセス	24
17.	知的資産経営報告書とは	25

1. 経営者からみなさまへ

弊社は昭和56年に機械設計事務所として創業以来、多くの大手企業様にご支援を頂いています。

平成14年からは、機械設計の請負はもとより、ユニバーサルデザインを取り入れた福祉機器の開発、販売、並びに一般企業様より御依頼を受け開発設計・試作請負等技術サポートが可能な企業として成長してまいりました。

これからも尚一層努力し、これまで以上に皆様から愛される企業として技術を磨いてまいりたいと思っています。

私どもは少数精鋭主義で、現場立会いしお客様の要望を聞きプロの開発技術者達が、知恵をしばりオーダーメイド商品の開発に挑戦しております。これからも日本一のマネージメント・エンジニアリングが出来る企業を目指し努力して参りますので、宜しく願い申し上げます。



代表取締役社長
河原 守

この知的資産経営報告書は経済産業省の「中小企業のための知的資産マニュアル」に従い、弊社の経営資源を表しております。本報告書をご覧頂き、今まで見て頂けなかった弊社の組織、活動、思いを、ご理解頂ければ幸いです。

2. 経営理念

- ユニバーサルデザインを取り入れた設計技術と経験で、地域社会に貢献します。
- 百年先でも、技術研究を中心とした芯のぶれない企業づくりをします。
- 社員の幸せを実現すると共に、地域社会に無くてはならない企業づくりをします。

3. 社是

- 年齢・学歴・性別に関係なく「指導力・技術力・実行力・人間力」のある者が指揮を取れ！
- 技術の要は活用にあり活用なき技術は技術にあらず！
- 技術を後進に伝え百年先でも正しく伝承できる会社であれ！

4. 事業概要

大手企業設計協力部門

- 環境装置設計・製図
- 原子力周辺機器設計・製図
- 機器開発設計・試作

自社独自部門

- 福祉機器開発・販売・設置
- UD用品開発・販売

5. 沿革

昭和五六年	昭和五七年	平成二年一〇月	平成三年一〇月	平成六年三月	平成七年一月	平成一〇年三月	平成一一年一二月	平成一四年六月	平成一八年二月
一月	六月								

兵庫県より一般建設業（機械器具設置工事業）の許可を受ける

福祉機器開発に着手

神戸市長田区に自社ビル建設
（現、新長田営業所）

増資し資本金一九〇〇万円とする

阪神淡路大震災に遭遇

神戸市長田区に自社ビル建設
（現、本社ビル）

株式会社正栄技研と改称

増資し資本金一〇〇〇万円とする

有限会社正栄技研設立
（資本金四八〇万円）

機械設計事務所として正栄技研創業

展示室



営業所



本社



昭和63年頃の事務所風景



営業所設計室内



6. 皆様と共に歩んでまいりました

弊社の沿革をご覧頂き正栄技研の歴史が少し判って頂けたと思います。設立時には、大手企業様に勤務されている旧知の皆様や、友人等多くの方々に、ご指導頂き、旗揚げすることが出来、創業後も設計仕事の発注やご指導を頂きました。また、幅広い技術も指導して頂きました。創業当時は、若い経営者として未熟でしたが、応援してくれる社員も増え1年後には、3名の取締役で有限会社を設立致しました。

毎日夜遅くまで時には徹夜をし、ムチ打って必死に頑張っ参りました。設立当初の役員の平均年齢は、27歳でした。社員も年々増え5年後には、20名以上に成っていました。役員の年齢が平均年齢となり、若い人では17歳、熟練者では62歳と幅広い年齢層に成っていました。

大手企業のお客様にも可愛がって頂き、勤務している者は正栄技研の社員としてプライドを持ち、自己啓発の為、毎日休憩時間を利用し勉強会が出来る会社に育っていました。

その頃の人達が、現在の正栄技研の基礎を作ったと言っても過言ではありません。やがて正栄グループの会社も出来、建築設計士、機械の設計者、配管設計者等幅広い活動が出来る様に成りました。これも社員の努力、お客様のご指導のお陰、また協力会社の皆様のお陰と感謝しております。

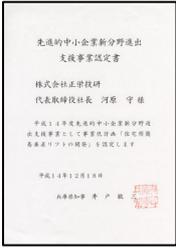
現在では、当時一緒に頑張った人達も独立し経営者の方、悠々自適の年金生活の方、女性では結婚され幸せな生活をされている方等、お会いし当時を振り返り楽しかったことや苦労話に花を咲かせる時、よき仲間がいる幸せを感じております。

思い起こせば、平成7年1月には、自社ビル建設後1年足らずで、阪神淡路大震災にあいましたが、社員や社員の家族の皆様、退職されていた元社員のお見舞いや暖かい励ましの言葉、近所の企業の方々よりの情報、毎日の水にも困るだろうと井戸水を提供して下さる方、遠方から炊き出しに来てくださった善意の方々のお助けのお陰で、頑張っっていました。損壊にあいました建物もいち早く改修し元気に立ち直りました。何より嬉しかったのは、社員より「会社も大変でしょうから夏まで残業手当は出さないで下さい。みんなで頑張ろうと決めたのです」の一言です。今もあの時の皆の言葉は、何よりも会社を愛していた、その気持ちが本当に嬉しかった。このことは生涯忘れないと思います。

現在、社員数は減りましたが、平成14年6月より蓄積した技術を応用した福祉機器の開発に入り、新しい社員や行政の協力にも恵まれ着々と前進しております。これも今でも協力して下さる元社員の方、お客様、ご教示して下さいます行政等皆様のお陰と感謝しております。このようなご支援を頂き、次頁より記載しています「チョータくん」等、福祉関連商品が開発出来、認定や評価を頂き報道に結びついています。

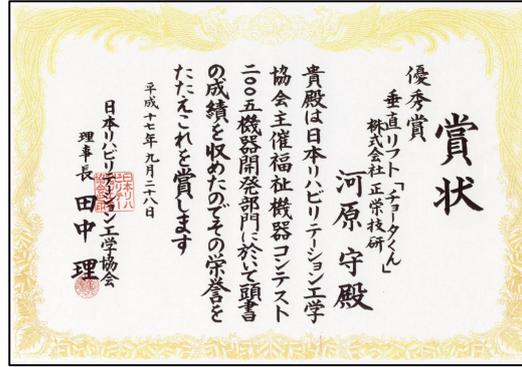
7. 認定、評価、表彰、選定

○ 認定・評価

平成一四年一二月	平成一六年一二月	平成一七年一月	平成一七年三月	平成一七年七月	平成一九年一二月	平成二〇年二月	平成二二年八月
<p>兵庫県より平成一四年度先進的中小企業新分野進出支援事業として事業化計画「住宅用簡易垂直リフトの開発」の認定を受ける</p> 	<p>垂直リフト「チョータくん」 (財)日本建築センターより性能評価を受領</p> 	<p>垂直リフト「チョータくん」国土交通大臣の認定を受ける</p>  <p>神戸UDブランド 1号認定証</p> 	<p>垂直リフト「チョータくん」神戸UDブランド一號認定を受ける</p>	<p>垂直リフト「チョータくん」長田ブランドに認定される</p>	<p>「中小企業支援ネットひょうご」成長期待企業に認定される</p>	<p>神戸市よりスロープリフトが「福祉分野における新機構での段階解消を目的とする製品実用化に向けた開発事業」として神戸医療・健康・福祉分野新規開発等推進補助金認定を受ける</p> 	

○ 表彰

平成一七年 九月
 垂直リフト「チョータくん」
 福祉機器コンテスト二〇〇五
 機器開発部門で優秀賞受賞



○ 選定

平成二三年 三月
 「ワンツリーフト」が
 近畿経済産業局主催
 関西デザイン撰に選ばれ
 「第一回デザイン・ルネッサン
 ス神戸PROJECT」
 参加企業に選ばれる



8. 報道

○ 新聞記事掲載 一覧

平成二〇年一月二一日	日刊工業新聞
平成二〇年七月二五日	神戸新聞
平成二〇年二月四日	日経MJ
平成二〇年一月二六日	日本経済新聞
平成二〇年一月二五日	神戸新聞
平成一九年二月一九日	日刊工業新聞
平成一九年二月一日	日刊工業新聞
平成一九年六月二四日	日刊工業新聞
平成一七年一〇月一〇日	ユニバーサル新聞
平成一七年一〇月一〇日	シルバー産業新聞
平成一七年九月二四日	日刊工業新聞
平成一七年八月二三日	日刊工業新聞
平成一七年八月二日	日刊工業新聞
平成一七年六月一八日	神戸新聞
平成一七年五月一〇日	シルバー産業新聞
平成一七年三月一五日	産経新聞
平成一六年五月二〇日	工業技術新聞
平成一六年四月二八日	毎日新聞
平成一五年五月二七日	日刊工業新聞
平成一四年一〇月四日	朝日新聞

平成二三年一月二一日	日刊工業新聞
平成二三年二月二五日	FujiSankei
平成二二年九月一六日	日刊工業新聞
平成二二年九月九日	日本経済新聞
平成二二年四月三日	神戸新聞
平成二二年二月七日	神戸新聞
平成二二年一月三〇日	日本経済新聞



○ テレビ放送 一覧

平成二二年一〇月一〇	好き！ 神戸 (サンテレビ)
平成二二年 九月一七日	ニューステラス関西 (NHK総合)
平成二八年一二月	神戸このまち熱つつあつ!! (市内ケーブルテレビ)
平成二八年 八月 一日	ニュースアイランド (サンテレビ)
平成二六年一二月一二日	週刊ひょうご夢情報 (サンテレビ)
平成二五年一二月 八日	好き！ 神戸 (サンテレビ)
平成二四年一二月一七日	神戸レポート (サンテレビ)

○ ラジオ放送 一覧

平成二二年 四月 二日	アイトオアイズ (FMわいわい)
平成二二年 九月一五日	ニュース最前線 (ラジオ関西)
平成二二年一二月 六日	KOBEながた スクランブル (FMわいわい)



9. 展示会出展風景



垂直リフト展示風景



UD引戸装置展示風景

10. 弊社の開発商品

垂直リフト「チョータくん」



ワンツースリフト



UD引戸装置「チョータさん」



車いす使用者誤嚥防止具
車いす置き台



スロープリフト
(開発中)



11. 開発商品設置例

垂直リフト「チョータくん」



屋内タイプ

屋外タイプ

ワンツースリフト



UD引戸装置「チョータさん」



<お客様の声>

今回は本当にありがとうございました。
 父も無事退院し、さっそくチョータくんを試乗。
 「快適！快適」と大喜びしてありました。
 寝室とトイレとの往復が自力で出来るということは
 寝たきり予防に大変効果があると思います。
 あの狭い家で、それが実現出来るのもチョータくんの
 おかげです。開発・試作・商品化か
 「私共のためにしてくださった」と感謝してはう位。
 ジャストタイミングでした。
 河原社長、岩崎さん、そして協力企業の皆さんに
 心からお礼申し上げます。

silver.ocn.ne.jp>
 ました。

慰霊と追悼の日番組で大正筋からの
 ーンで河原社長のインタビューが
 時、大変な思いをされた様子が
 なお顔を拝見し何よりです。
 リフト・チョータ君』大好評で入居利用者
 故障も全然無く安心して使用されています。

コーポ ■■■■■ 長期修繕委員 ■■■■■

en.jp>
 15:02

います。ありがとうございます。
 げな表情が
 びの一枚の写真でした。
 致します。

びました。
 私でも、
 楽に出来ました。
 らしも快適になり、心配
 使っています。
 なり、チョータくんを設置
 ます。
 ぜひすすめたいです。

12. 開発商品設置箇所

(H22年12月11日 現在)

熊本県内公立小学校	「ワンツーフット」
長野県内高齢者賃貸住宅 (複数)	「ワンツーフット」「チョータさん」
長野県内建設会社事務所	「チョータさん」
長野県内結婚式場	「チョータくん」
神奈川県内高齢者賃貸住宅	「チョータくん」
新潟県内店舗	「チョータさん」
滋賀県内寺院	「チョータくん」
福岡県内企業	「チョータさん」
大阪府内デイホーム	「チョータくん」
大阪府内共働作業所	「チョータくん」
大阪府内マンション (複数)	「チョータくん」
大阪府内企業	「チョータさん」
大阪府内福祉機器販売店 (複数)	「チョータさん」
神戸市立地域人材支援センター	「チョータさん」
神戸市内障害者地域生活支援センター (複数)	「チョータくん」「チョータさん」
神戸市内福祉機器販売店 (複数)	「チョータさん」
神戸市内デイホーム	「チョータくん」「チョータさん」
神戸市内寺院 (複数)	「チョータくん」
兵庫県内身体障害者療護施設	「チョータくん」
兵庫県内社会就労センター	「チョータさん」
兵庫県内店舗	「チョータさん」
兵庫県内工務店事務所	「チョータさん」

その他、

各都道府県一般住宅向 (屋内タイプ・屋外タイプ) 「チョータくん」 多数設置

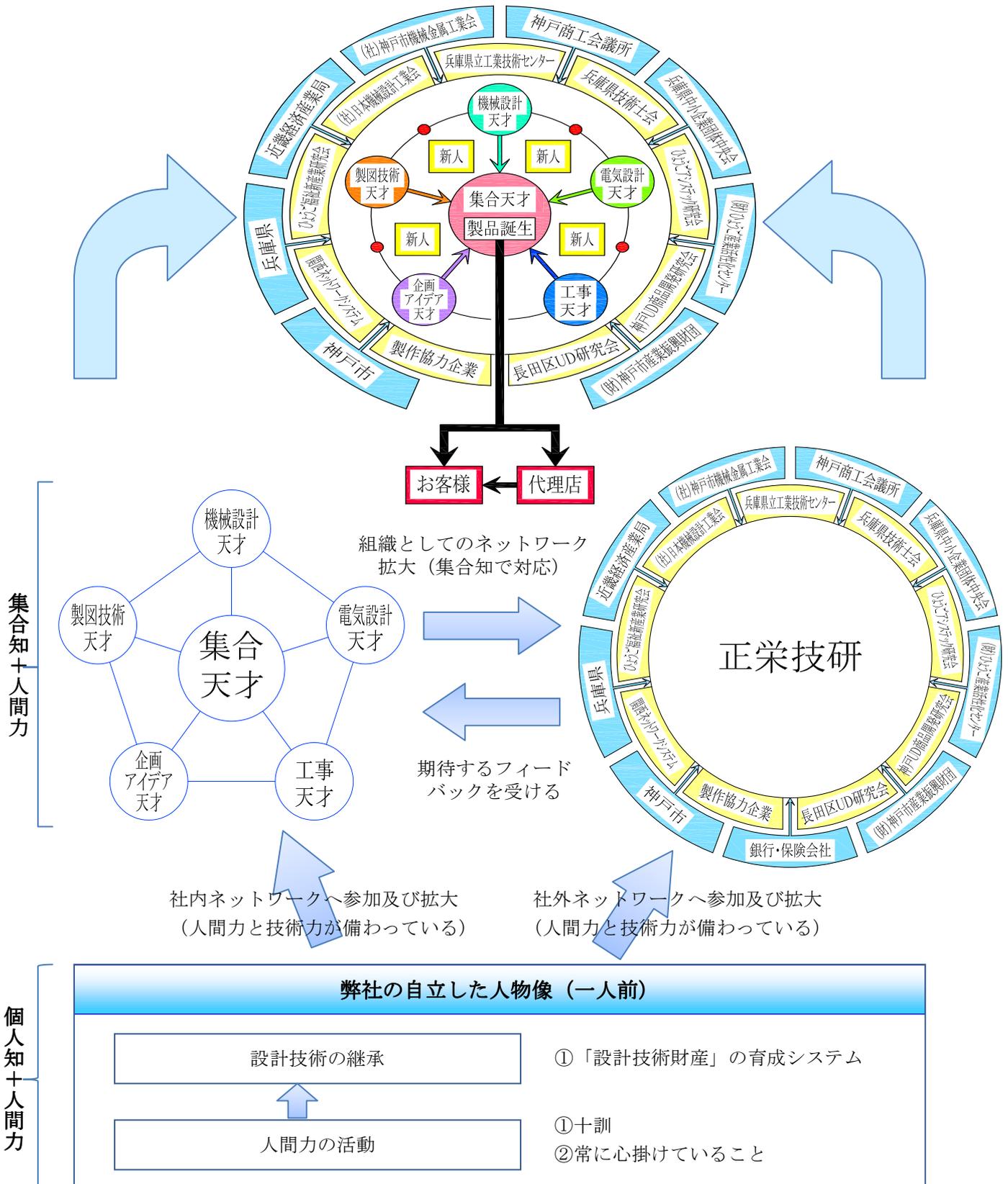
各都道府県一般住宅向 (Aタイプ・Bタイプ) 「チョータさん」 多数設置

参考 : 神戸市内 垂直リフト「チョータくん」 設置数 12 基

参考 : 神戸市内 UD引戸装置「チョータさん」 設置数 7 基

チョータの由来 : 神戸市の長田区にて生まれましたので、チョータと命名致しました。

13. 弊社の知的資産



人間力の活動

十訓と心掛け

○朝礼時での十訓唱和や、下記項目を常に心掛けて仕事に取り組み、社員個々の人間力を高めるようにしています。

〈 十訓 〉

1. 明るい挨拶大きな声で。
2. 報・連・相を忘れずに。
3. 一枚の紙でも粗末にするな。
4. 決まったことは即実行。
5. 今日の仕事は明日に残すな。
6. 知恵を出せ、出ないときは汗を出せ。
7. 注意をしようむだやむら。
8. 目標を大きくもって前向きに。
9. 相手を知り自分を知れば不安はなし。
10. 帰属意識を強くもち社会へ貢献。

〈 常に心掛けていること 〉

- ・社内、社外共明るくいつも笑顔でいる。
- ・お客様の依頼内容を確認し、気配りの行き届いた仕事をする。
- ・高効率で働ける環境をつくる。
- ・当たり前のことを素直に行う。
- ・他業種、同業他社等との幅広いネットワーク、人脈づくりが出来る人間になること。

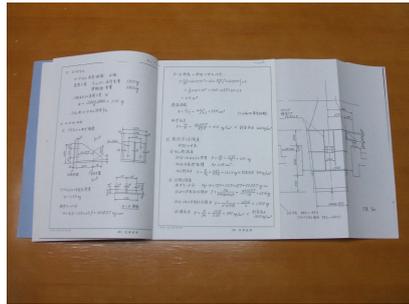
設計技術の継承

(1) 「設計技術財産」の育成システム（独自の計算書・教科書）

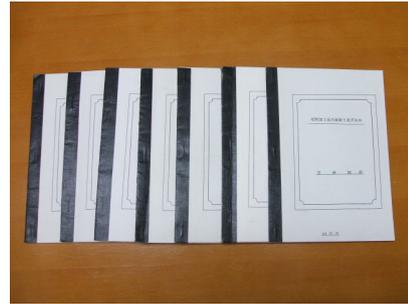
○正栄技研独自の設計計算書や、教科書があります。



- ・標準設計計算書
- ・標準図



設計計算資料



社内独自の教科書

(2) 「設計技術財産」の育成システム（人財）

弊社では、人材を「人財」と書きます。社員ひとりひとりが、集合天才の一員となれるよう「人財」づくりの環境を整えています。

○熟練者から技術の継承を受ける為、勉強会を行っています。

○毎日朝礼を行い、各担当者の作業状況を報告しあい、今日1日の作業予定を伝えることにより、自己管理意識を高めています。

○各自が得意分野で自信と責任を持って仕事ができるよう、熟練者がサポートしています。



社内勉強会



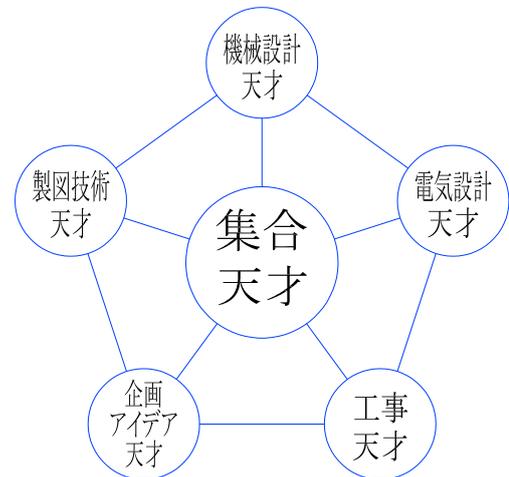
熟練技術者による社員指導

社内ネットワークによる集合天才の組織づくり

(1) 社内ネットワークへ参加及び拡大

人間力と技術力が備わり、それぞれ自立した社員が社内ネットワークへ参加することで集合天才の組織がつくられています。

「ものづくりに終わりはない」という正栄技研の“ものづくり魂”を受け継いだ社員が各専門の視点からの意見交換を行い、商品の開発・改良を繰り返す事で、新たな設計技術財産がつくられています。



(2) 集合天才とは

集合天才とは各々の専門分野において突出した才能ある者が集まれば、一個の天才をもしのぐ存在を作り出すことができるという組織運営の考え方の一つです。

弊社ではこの考え方を取入れ、技術力と人間力の両面から集合天才の組織づくりを行っています。社内では社員がそれぞれ各分野において自立(新人は自立に向け努力)し、切磋琢磨しています。

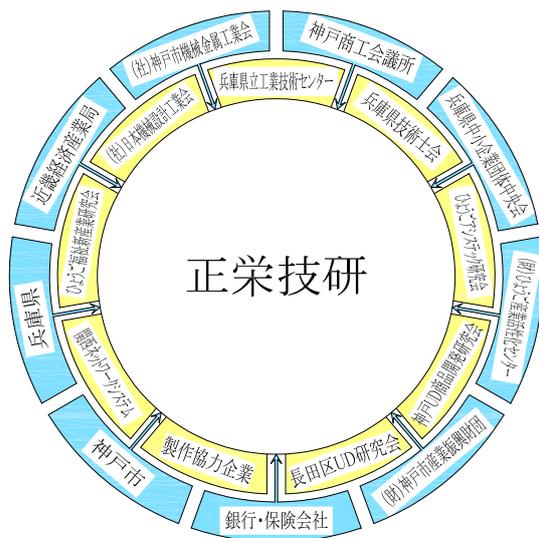


集合天才による開発設計 受注から納品迄のイメージ

社外ネットワークを活用した集合天才の組織づくり

(1) 社外ネットワークへ参加及び拡大

それぞれ自立した社員が社外ネットワークへ参加することで、技術力と人間力を更に向上させています。



〈 社外勉強会 〉

- 教育を受ける。
- 資格の取得。

〈 ボランティア活動 〉

- 小・中学校のユニバーサルデザインの普及活動の為、出前授業の講師として参加。
- 地域の方々のすまいの応援団の講師として参加。



UD授業



すまいの応援団

社外ネットワークで学んだ知恵を社内ネットワークに報告し、活用する事で社内集合天才の組織が成長しています。

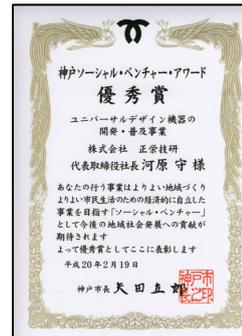
〈 社員表彰 〉

神戸商工会議所より 社員表彰(特別優秀功労者)



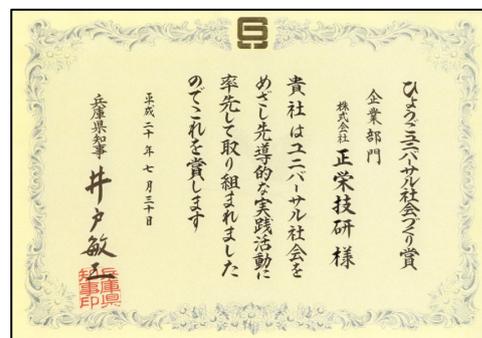
〈 会社表彰 〉

平成 20 年 2 月 神戸市より
神戸ソーシャル・ベンチャー・アワード 優秀賞受賞



「地域の市民や事業者」による「よりよい地域づくり」のための“経済的に自立した社会的・経済的 活動”を行っている企業として表彰されました。

平成 20 年 7 月 兵庫県より
ひょうごユニバーサル社会づくり賞 知事賞受賞



ユニバーサル社会づくりに向けた個人・団体・企業の率先した実践活動を顕彰し、地域や職域に おける先導的な取り組みを広く普及させたいと願い、「だれもが主体的に生き、支える社会に向け た取り組み」をされている県内のユニバーサルな活動を行っている企業として表彰されました。

14. 今後の取組み

〈 今後のビジョン 〉

清く正しく生き活きとした「人間力のある一人ひとり」が、お互いに切磋琢磨して「幅と深みのある集合天才」としての能力を発揮する技術者集団になります。

〈 重要成功要因 〉

熟練者を尊重し意見・注意を素直に聞き知識を増やす

甘えを負債と考え実を結べば必ず負債を返す

正栄技研の社員として誇りを持ち胸を張って活きる

ネットワークを拡大し技術力・人間力を高める

輪に入りお互い価値を認め合い自分の視野を広げる

〈 知的資産の活用マップ 〉

少数精鋭の技術者集団で社会貢献



15. 会社概要

会社名 : 株式会社正栄技研
創業 : 1981年(昭和56年)1月
設立 : 1982年(昭和57年)6月
資本金 : 1900万円
代表者 : 代表取締役 河原 守

本社 : 神戸市長田区西尻池町2丁目3-2
(管理室)

新長田営業所 : 神戸市長田区腕塚町7丁目6-12
(1階展示ルーム、2階・3階設計ルーム)

所属団体 : 神戸商工会議所
社団法人日本機械設計工業会
長田区ユニバーサルデザイン研究会
ひょうご福祉新産業研究会
神戸UD商品開発研究会
関西ネットワークシステム
ひょうごアシステック研究会
ユニバーサル社会づくりひょうご推進会議
社団法人神戸機械金属工業会
「中小企業支援ネットひょうご」成長期待企業グローバルの会

取引銀行 : みずほ銀行
兵庫県信用組合

一般建設業許可番号 : 兵庫県知事 許可(般-17)第114724号

16. 弊社へのアクセス

TEL (078) 691-8911

FAX (078) 621-0734

イチ



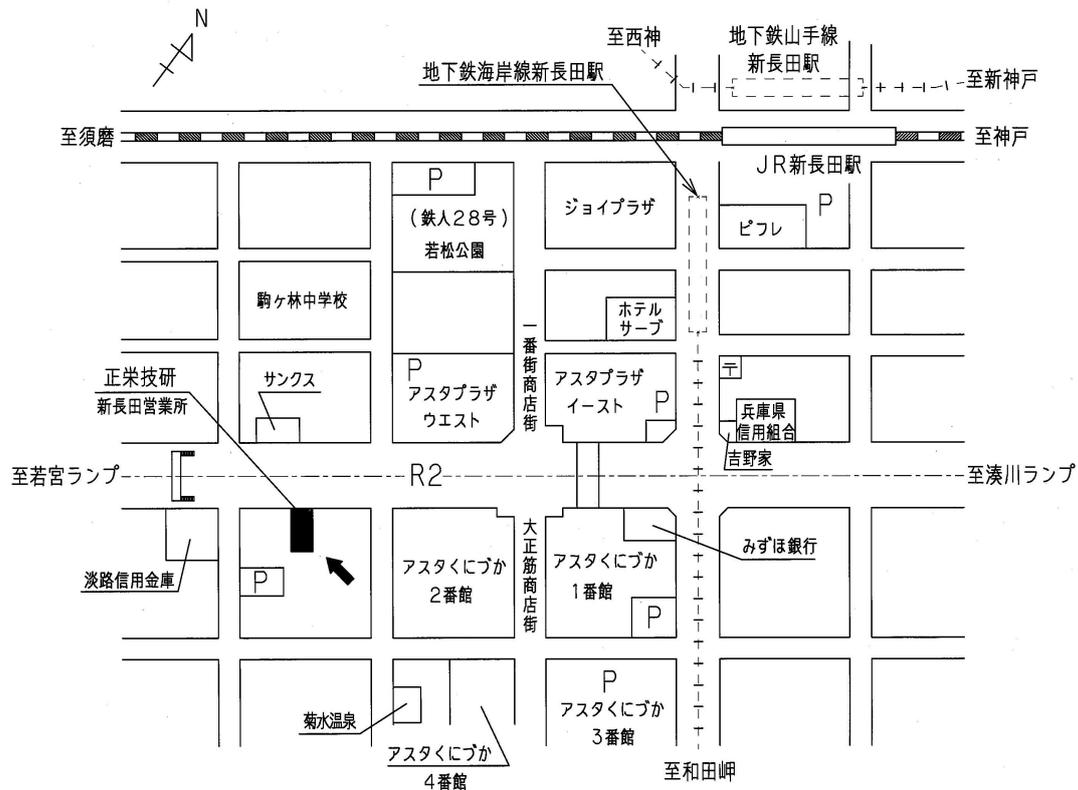
Email: sg1@shoei-giken.jp

URL: [://www.shoei-giken.jp](http://www.shoei-giken.jp)

正栄技研 新長田営業所 案内地図

(展示室1階・設計室2階3階)

JR新長田駅より徒歩約7分



17. 知的資産経営報告書とは

「知的資産」とは、従来のバランスシートに記載されている資産以外の無形の資産であり、企業における競争力の源泉である人材、技術、技能、知的財産（特許・ブランドなど）、組織力、経営理念、顧客とのネットワークなど、財務諸表には表れてこない、目に見えにくい経営資源の総称を意味します。

「知的資産経営報告書」とは、目に見えにくい経営資源、すなわち非財務情報を、債権者、株主、顧客、従業員といったステークホルダー（利害関係者）に対し、「知的資産」を活用した企業価値向上に向けた活動（価値創造戦略）として目に見える形で分かりやすく伝え、企業の将来性に関する認識の共有化を図ることを目的に作成する書類です。経済産業省から平成17年10月に「知的資産経営の開示ガイドライン」が公表されており、本報告書は原則としてこれに準拠して作成しております。

本書ご利用上の注意

本知的資産経営報告書に掲載しました将来の経営戦略及び事業計画並びに附帯する事業見込みなどは、すべて現在入手可能な情報をもとに、弊社の判断にて記載しております。そのため、将来に亘り弊社を取り巻く経営環境（内部環境及び外部環境）の変化によって、これらの記載内容などを変更すべき必要が生じることもあり、その際には、本報告書の内容が将来実施又は実現する内容と異なる可能性もあります。よって、本報告書に掲載した内容や数値などを弊社が将来に亘って保証するものではないことを、十分にご了承願います。

作成支援・監修専門家

本知的資産経営報告書の作成にあたっては、本書記載内容につき、その客観性を維持・向上させる趣旨から、次に掲げる専門家のご支援・ご監修を賜りました。

- 神戸商工会議所 経営支援センター
- イーエムイーコンサルタンツ株式会社 小野 知己氏（中小企業診断士、一級販売士）
- 株式会社バリューシンク 林 浩史氏（中小企業診断士）
- ビジネス・コンサルティング フォルテ 山本 知美氏（中小企業診断士）

作成：2011年1月